

平成28年度 町の予算をお知らせします

平成28年度の安堵町の予算の概要をお知らせします。

一般会計予算総額は、30億6,600万円となり、前年度より9,600万円(3.2%)の増額となりました。新規事業として、町制30周年記念事業、総合計画(後期基本計画)及び各種計画策定に係る経費を計上しております。

特別会計には、国民健康保険の経費、住宅新築資金等貸付事業の借入金の元金償還経費、公共下水道の整備経費、介護保険給付費、後期高齢者医療保険に伴う経費を計上しています。また企業会計で運営されている水道事業会計には、安定して上水を供給できるよう所要額を計上しています。

町民の皆さん一人ひとりがより快適に、より安心して生活できるように一般会計に30億6,600万円、特別会計に21億955万円、企業会計に2億6,700万円を計上し、住みよいまちづくりを目指します。

安堵町のすべての予算

	平成28年度 予算額	平成27年度 予算額	増減額	増減率 (%)
一般会計	30億6,600万円	29億7,000万円	9,600万円	3.2
特別会計				
国民健康保険	10億8,500万円	10億1,150万円	7,350万円	7.3
住宅新築資金等貸付事業	135万円	177万円	▲42万円	▲23.7
下水道事業	2億7,340万円	2億9,520万円	▲2,180万円	▲7.4
介護保険	6億6,760万円	6億1,560万円	5,200万円	8.4
後期高齢者医療	8,220万円	7,840万円	380万円	4.8
小計	21億955万円	20億247万円	1億708万円	5.3
水道事業会計	2億6,700万円	2億6,390万円	310万円	1.2
合計	54億4,255万円	52億3,637万円	2億618万円	3.9

平成28年度の主な事業について

総務費

- 町制30周年記念事業【新規】 2,579千円
町制30周年記念式典及び記念事業に係る経費
- 総合計画策定事業【新規】 5,230千円
平成29年度～平成33年度の5年間を計画期間とする「後期基本計画」の策定に係る経費

民生費

- 子ども(乳幼児)医療費助成事業【拡充】 18,309千円(前年比 10,894千円)
子ども医療費助成に係る経費
※就学児(15歳年度未まで)の通院分も助成対象へ拡充
- 放課後児童健全育成事業【拡充】 16,568千円(前年比 12,484千円)
放課後児童保育室の運営に係る経費
※教室を2室増設し、延長保育及び土曜保育を実施

衛生費

- 健康増進事業・がん検診推進事業 15,398千円(前年比 1,285千円)
住民の健康保持・増進及び生活習慣病予防等の事業に係る経費
- 妊娠・出産包括支援事業 6,443千円(前年比 ▲389千円)
妊娠から子育て期にわたる包括的な支援に係る経費
- 一般不妊治療費助成事業【新規】 300千円
不妊治療者に対する治療費助成に係る経費
- 美化センター収集車購入【新規】 2,055千円
老朽化に伴う収集車の買い替えに係る経費

農林水産業費

- 町単独農道整備事業 3,981千円(前年比 504千円)
町内全域の道路整備事業に係る経費

土木費

- 町単独道路維持補修事業 45,310千円(前年比 8,997千円)
安全で安心な道路管理を行うために町が管理する道路の維持管理(舗装補修等)や修繕に係る経費
- 社会資本整備総合交付金事業 53,000千円(前年比 16,000千円)
安全・安心で快適な道路空間の確保を図るための道路舗装及び橋梁長寿命化修繕に係る経費

消防費

- 消防指令車購入【新規】 3,941千円
老朽化に伴う、消防指令車の買い替えに係る経費
- 奈良県防災行政無線再整備事業【新規】 16,635千円
老朽化に伴う防災行政通信ネットワークの再整備に係る負担金

教育費

- 生涯学習振興事業及び施設整備事業【拡充】 5,845千円(前年比 2,689千円)
生涯学習講座(子ども英会話講座等)の充実及びカルチャーセンターの施設整備に係る経費

おしらせ

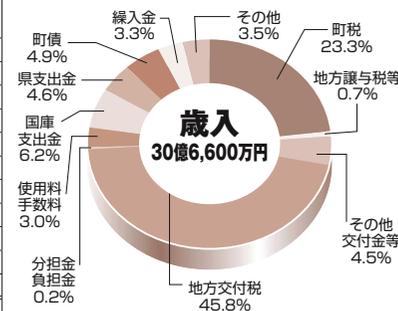
おしらせ

歳入 平成28年度 一般会計 歳入

《歳入とは》

町の収入のことで、右のグラフのとおり歳入の占める割合が最も多いのが地方交付税です。これは所得税や消費税など国が徴収した税金の中から町の財政状況に応じて交付されるお金です。その他、住民税や固定資産税など皆さんに納めていただく町税、特定の事業に対して国や県から支出される補助金、町債などが主な財源として挙げられます。

区分	平成28年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)
町 税	7億1,376万円	2,295万円	3.3
地方譲与税等	2,191万円	134万円	6.5
その他交付金等	1億3,902万円	756万円	5.8
地方交付税	14億400万円	▲2,500万円	▲1.7
分担金負担金	569万円	138万円	32.0
使用料手数料	9,357万円	110万円	1.2
国庫支出金	1億8,873万円	1,044万円	5.9
県支出金	1億4,159万円	551万円	4.0
町 債	1億5,160万円	1,230万円	8.8
繰入金	1億円	5,000万円	100.0
その他	1億613万円	842万円	8.6
合計	30億6,600万円	9,600万円	3.2

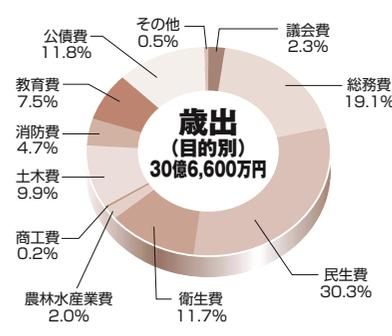


歳出 平成28年度 一般会計 歳出

《歳出とは》

歳入を無駄なく支出する計画を立てるのが歳出。歳出を目的別・性質別に分けて2つのグラフに表しています。普通建設事業費には道路維持補修費、ゴミ処理施設改修工事費などが盛り込まれています。

【平成28年度 一般会計 歳出(目的別)】



区分	平成28年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)
議会費	6,929万円	▲670万円	▲8.8
総務費	5億8,537万円	2,433万円	4.3
民生費	9億3,006万円	5,795万円	6.6
衛生費	3億5,990万円	3,048万円	9.3
農林水産業費	5,993万円	▲1,330万円	▲18.2
商工費	755万円	42万円	5.9
土木費	3億0,321万円	3,233万円	11.9
消防費	1億4,360万円	1,458万円	11.3
教育費	2億3,001万円	158万円	0.7
公債費	3億6,056万円	▲4,781万円	▲11.8
その他	1,652万円	214万円	14.9
合計	30億6,600万円	9,600万円	3.2

【平成28年度 一般会計 歳出(性質別)】

区分	平成28年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率 (%)
人件費	8億9,749万円	1,168万円	1.3
物件費	6億9,091万円	2,895万円	4.4
維持補修費	6,818万円	834万円	13.9
扶助費	3億4,844万円	3,509万円	11.2
補助費等	3億1,070万円	1,661万円	5.6
公債費	3億6,056万円	▲4,782万円	▲11.8
繰入金	2億9,615万円	2,900万円	10.9
普通建設事業費	7,706万円	1,202万円	18.5
その他	1,651万円	213万円	14.8
合計	30億6,600万円	9,600万円	3.2

